香川県高松市　～新病院を核とした災害に強い活力と賑わいのある南部の拠点づくり～

位　置　・　概　要

高松市概要

市域面積：375.52km2
人　口：418,122人
（平成30年4月1日現在）

【概要】　本市の将来都市像である「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現のため、南部地域の核となる地域交流拠点として、災害拠点病院の指定を目指している新病院と連携した防災機能の強化を図るとともに、利便性の高い交流施設整備と交通結節機能を充実することで、多様な交流を創出し、災害に強く、活力と賑わいのあるまちづくりを目指す。

【官民連携対象】仏生山地区コミュニティ協議会・仏生山地区商工振興会等

実　施　内　容

主なハード事業

地域交流センター整備

交流広場整備

案内板・サイン等整備

主なソフト事業

地域交流センターを中心とした官民協働でのマルシェ実施

官民連携で作成するパンフレットやＨＰ

「たかまつ移住応援隊」をはじめとする移住・定住者支援

目標設定

新たに整備する地域交流施設の利用者数
0/年（Ｈ２８）　⇒　３６，０００人/年（Ｈ３４）
地域や世代を超えた多面的で次世代型の交流の場の提供を目指す

ことでん仏生山駅の乗降客数
３，１９６人/日（Ｈ２８）　⇒　３，５００人/日（Ｈ３４）
持続可能な公共交通ネットワークを構築し、乗降客数の増加を目指す

新たに開催するマルシェ・産直等の年間開催数
０回/年（Ｈ２８）　⇒　１２回/年（Ｈ３４）
官民協働で町全体を使ったマルシェ・産直等の開催を目指す